

# 血液凝固異常症 Web講演会

**日時** 2020年12月11日(金) 18:00～18:50

**演題** 症例から学ぶ 血栓・止血のピットフォール

**演者** 金沢大学大学院医学系研究科病態検査学  
教授 森下英理子先生

## 【講演会概要】

血液中には凝固阻止因子が存在し、さらには血管内皮細胞には血液の流動性を保つためのいくつかの機能が備わっていることより、血液は血管内で容易には凝固しません。一方、ひとたび血管が傷害を受け血管外に血液が漏れ出ると、血管障害部位に血小板が粘着・凝集し、さらには組織因子によって血液中の凝固因子が活性化され血小板膜上を反応の場としてフィブリン血栓が形成され速やかに血液は凝固します。

最終的には、傷害された血管が修復すると、形成された血栓は溶解します。この生理的なメカニズムのどこかで障害が生じ、血管内で血液が凝固しやすい状態を血栓傾向といい、また血管外に血液が出ても凝固しない状態を出血傾向といいます。

出血傾向あるいは血栓傾向をきたす疾患を適切に診断することは、適切な治療へとつながり、極めて重要です。今回は、症例を通じて、出血性素因あるいは血栓性素因を迅速にそして正確に診断するための凝血学的検査の進め方を中心に紹介いたします。

**【質疑応答】 18:40-18:50**

視聴者の先生方からのご質問をお待ちしております。

視聴方法

下記の URL もしくは QR コードから視聴できます。  
<https://www.jbpo.or.jp/med/seminar/2020/detail10.php>



主催 **JB** 一般社団法人 日本血液製剤機構

### 【ご略歴】

1986年 日本医科大学医学部卒業後、同 第三内科（野村武夫名誉教授）初期研修医  
1988年 金沢大学第三内科（故松田保名誉教授）医員  
1997年 金沢大学大学院医学系研究科病態検査学 助教授  
2013年 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科保健学系病態検査学 教授  
2016年 Boston University School of Medicine, Department of Pathology and Laboratory Medicine, Research professor

### 【所属学会・その他】

国際血栓止血学会：Co-Chairman of SSC on Plasma Coagulation Inhibitors  
日本血栓止血学会：理事，編集委員長，SSC委員長，SSC血栓性素因部会長  
日本血液学会：評議員  
日本検査血液学会：理事，国際委員会委員長，編集委員  
日本動脈硬化学会：評議員，編集委員，血栓部会委員  
日本老年医学会：評議員  
厚労科研 難治性疾患政策研究事業「血液凝固異常症等に関する研究」班 研究代表

当日まで多くのご質問をお待ちしています

### 事前質問方法

事前質問は当日18時まで受付しています。

<https://www.jbpo.or.jp/med/seminar/q1211/>にアクセス



WEB 講演会  
事前質問受付 画面

必要事項を入力後、**登録▶送信** で完了します。

※「所属診療科」と「ご質問内容」以外の情報は  
開示しません

### 当日質問方法

当日はWEB講演会中にチャットにて受付します。

視聴画面



チャット欄への書き込みは演者側にのみ表示され、  
他の視聴者へは表示されません。

### 当日視聴方法



<https://www.jbpo.or.jp/med/seminar/2020/detail10.php>  
からアクセス

ご施設名、ご所属診療科、ご氏名を入力

視聴画面

#### 【視聴推奨環境】

●PC でご視聴の場合の推奨ブラウザ

・ Microsoft  
・ EdgeInternet Explorer  
・ Firefox  
・ Safari

●スマートフォンやiPad 等でご視聴の場合の  
推奨ブラウザ

・ Safari  
・ Chrome

動作環境 は下記Web サイトをご参照ください。  
[https://jp.vcube.com/support/requirements/req\\_seminar.html](https://jp.vcube.com/support/requirements/req_seminar.html)

事前視聴確認や当日の視聴に関して、技術的なトラブルや  
ご不明な点などがございましたら、こちらまでご連絡ください。

（サポートデスク番号）

**03-6386-9371**